

《冬道の事故防止》

- 信号の変わり目を予測し、無理な通過はしない
- 黄色信号は、「止まれ」です
- 発進時の「追突」に注意しましょう
- 交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう
- 凍結路面 スピードダウンと車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

事故防止のため、「早めの休憩を」
～**2時間走行、15分休憩**～

構内・バック事故の根絶

《冬期間の労働災害防止》

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

- 凍結路面 スピードダウンと車間距離
 - 急ブレーキ、急ハンドルは禁物！
 - 慌てず、焦らず走行しましょう
-
- 峠で、橋で、カーブで、スリップ事故多発！
 - カーブ手前では十分減速し、滑走スリップ、横滑りスピンの注意しましょう
 - 日勝峠、狩勝峠、三国峠、石北峠・・・スピードを落として、慎重な運転

午前5時 路面凍結でスリップ
軽乗用車が対向車線に飛び出し
乗用車と正面衝突 軽乗用車の男性、意識不明の重体

2025/2/7(金)

7日午前4時45分ごろ、石川県で、軽乗用車が凍結した路面でスリップして反対車線に飛び出し、乗用車と正面衝突する事故がありました。軽乗用車を運転していた男性(23)が意識不明の重体です。乗用車を運転していた男性(57)は首の痛みを訴えています。この近くでは、けさだけで十数件のスリップ事故が発生しています。

路面凍結、ゆるやかな坂道、スリップ
トラックと乗用車が正面衝突
後続車が相次いで追突 9台玉突き事故、一時立ち往生

2025/2/7(金)

7日午後11時50分ごろ、滋賀県の国道で、車やトラック計9台が絡む玉突き事故が起きた。けが人はいない。路面凍結しており、警察は車のスリップが原因とみて調べている。現場は片側1車線の直線道路で緩やかな坂になっている。乗用車とトラックが正面衝突した後、後続車が相次いで追突した。9台が一時立ち往生。

凍結路面 緩やかなカーブ スリップ
軽トラックがセンターライン越え、対向のトラックと衝突
軽トラックに同乗の女性、意識不明の重体 軽トラック運転の男性、重体
凍結路面で滑ってハンドルをとられ、センターラインを越えた可能性

2025/2/8(土)

8日午前9時25分ごろ、香川県の国道で60代男性が運転する軽トラックがセンターラインを越え、対向してきた男性(54)が運転する中型トラックと衝突しました。この事故で軽トラックに同乗していた60代の女性が意識不明の重体となっているほか、運転していた男性が重傷を負いました。トラック運転手の男性にけがはありませんでした。現場は片側1車線の緩やかなカーブで、警察では軽トラックが凍結路面で滑ってハンドルをとられ、センターラインを越えた可能性があるとみて調べています。